

古代史シリーズ3「神武東征と国つ神」

第1回「イワレビコの出征・出立」講座 参照資料

補足資料:神武東征の行程

日向
から
浪速

1. イワレビコの誕生(日向)
2. 東征の準備(宮崎 都農)
3. 造船と船出(日向灘 美々津港)
4. 速吸之門(豊予海峡)
5. 宇佐神宮(宇佐)
6. 岡田宮(筑紫)

日向 皇子原(生誕地)、アヒラヒメとの結婚、45歳で東征へ
矢じりに適した石が潤沢
船材の楠、船大工、大船造りに適した良港
水先案内人(珍彦⇒椎根津彦)
宇沙都比古(うさつひこ)・宇沙都比売(うさつひめ)、
足一騰宮(あしひとつあがりのみや)
1年間滞在、熊族帰順

7. 多家神社(多祁理宮)(安芸)
8. 高嶋宮(吉備)
9. 明石海峡(速吸之門)、大阪湾

安芸津彦の奉饗、出雲勢力の帰順(タタラ鉄)、7年滞在
吉備との親密な協力関係、8年滞在、最後の準備
水先案内人(槁根津日子(さおねつひこ))、浪速国

浪速
から
大和

1. 長髓彦との戦い(浪速)
2. 名草邑での初勝利(和歌山 海南)
3. 二木島での海の難事(熊野灘)
4. 熊野の荒ぶる神(熊野)

孔舎衛坂(くさへのさか)、生駒越え、五瀬命の負傷・死、
イワレビコの策
名草戸畔(なぐさとべ)、紀の川への楔
2人の兄の死、二木島祭り
熊野の荒ぶる神、高倉下、天神の支援一横刀(武御雷神)

5. 八咫烏を遣わす
6. 吉野国つ神
7. 宇陀平定
8. 城島の平定
兄師木(えしき)を誅つ(城島 桜井市)

八咫烏(高木大神)
大和への案内人、井氷鹿(みひか)、贅持之子(にへもつ
のこ)、石押分之子(いわおしわくのこ)
弟宇迦斯(おとうかし)、祖道臣命、大久米命、水銀朱
八十梟師、国見丘、祈誓(うけい)、厳呪詛(いつのかしり)
土蜘蛛、祖道臣命、大久米命、宴饗
弟師木(おとしき)、椎根津彦、美地(うましつち)、奈良盆地

9. 大和平定(橿原) 長髓彦、迹芸速日命、物部氏

10. 大和施政の始まり(橿原)

大物主、イケスヨリヒメとの結婚、橿原宮、大来目命、道臣命
、石上神社

参照資料1-1: 神武東征の行程



参照資料1－2: 平和の塔 宮崎平和台公園



出典: ウィキペディア

■ ■ 四 魂 像 ■ ■



武人を表現「荒御魂 あらみたま」



漁人を表現「奇御魂 くしみたま」



農耕人を表現「幸御魂 さちみたま」



商工人を表現「和御魂 にぎみたま」

Copyright 2021

Masakazu Inoue. All rights reserved

参照資料1-3: 貝輪

出典: ウィキペディア

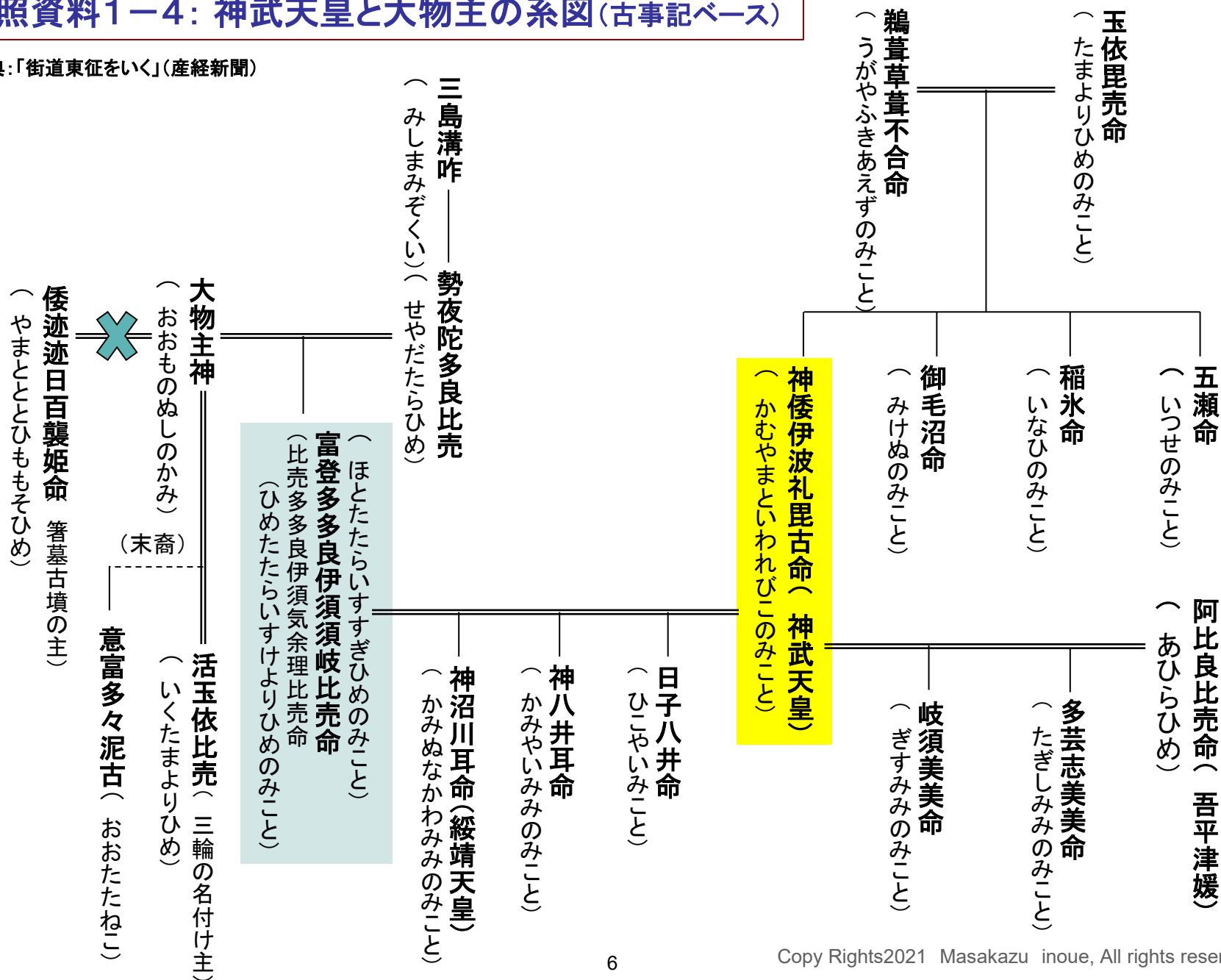
イモ貝

ゴウウラ貝



参照資料1-4: 神武天皇と大物主の系図(古事記ベース)

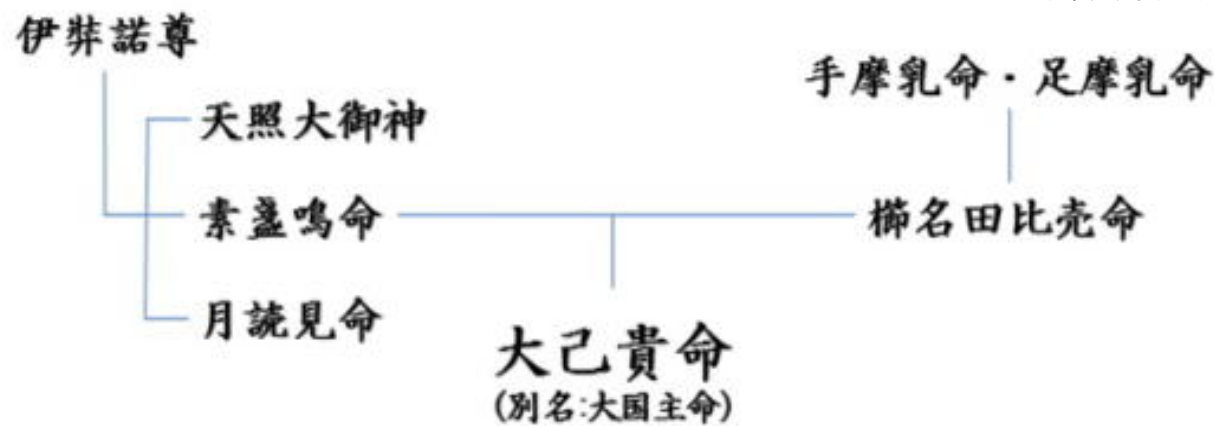
出典:「街道東征をいく」(産経新聞)



参照資料1－5:都農神社



出典:ウィキペディア



参照資1－6:耳川 美々津港、立磐神社



出典:ウィキペディア

Photo: MURIMORI

参照資料1-7:参考図:おきよ祭り



出典:ウィキペディア

つき入れ団子



Copyright © 2014 Masakazu Inoue. All rights reserved

参照資料1－9:速吸日女神社(蛸神社)

出典:ウィキペディア



参照資料1-10:宇佐神宮

出典:ウィキペディア



参照資料1-11:岡田宮

岡田宮



出典:ウィキペディア

参照資料1-12:倭国4海賊勢力図

注:筑紫岩井の乱(527年)以降に勢力図が変化する。

■ 受付地域
■ 準地域

3. 熊罥(阿曇の一属)族

2. 住吉(ツツノオ)族

4. 宗像族

1. 阿曇(ワタツミ)族

志賀海神社

住吉大社

宗像大社

岡田宮

出典:ウィキペディア-時空トラベラー、住吉大社(住吉大社編)